

情報公開用文書

(多機関共同研究用)

西暦 2023 年 12 月 31 日作成 第 1.1 版

研究課題名	A 型急性大動脈解離の発症に關与する危険因子に関する研究
研究の対象	1994 年 1 月から 2022 年 3 月の間に横浜市立大学附属市民総合医療センターで A 型急性大動脈解離と診断され入院治療を受けた患者さんを対象とします。また、磯子中央病院で 2018 年 1 月から 2021 年 12 月までに健診を受けられた方も対象とします。
研究の目的	A 型急性大動脈解離の治療成績は向上していますが、どのような患者さんに発生しやすいのか、発症の危険因子はまだ解明されておらず、予防対策も確立していません。横浜市立大学附属市民総合医療センターで治療を受けられた本疾患の患者さんのデータと健診のデータを調査することにより、危険因子を探索し、将来的には本疾患の発症予防対策を確立することを目的に研究を行います。
研究の方法	診療録から情報を収集して、本疾患発症の危険因子について検討します。 通常の診療で得られた情報・検体を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2022 年 9 月 5 日 ~ 西暦 2025 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の 項目	【情報】診療録から以下の情報を収集します。 ・背景情報：年齢、性別、既往歴、画像所見等 ・手術情報：術式、手術時間等 ・病理結果 ・血液検査の結果：総蛋白、AST、ALT、LDH、CRP 等 ・転帰
試料・情報の 授受	本研究では、患者さんの診療録から得た情報に加え、「研究組織」に記載されている「既存試料・情報の提供のみを行う機関」から上記に準じた情報の提供を受けて実施します。 情報は、横浜市立大学附属市民総合医療センターで少なくとも 5 年間保管します。廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で、復元できない方法で廃棄します。
個人情報の管理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう対応表とよばれる個人と識別コードを対応させた表を作成しますが、その表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。 「既存試料・情報の提供のみを行う機関」においては対応表の作成は行わないため、横浜市立大学附属市民総合医療センターへ個人を特定できる情報が提供されることはありません。

情報公開用文書

(多機関共同研究用)

試料・情報の管理について責任を有する者	研究責任者：横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター外科 内田 敬二
利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の間接的な関係を含むものです。本研究は、大学の基礎研究費を用いて行います。開示すべき利益相反はありません。
研究組織 (利用する者の範囲)	<p>【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター外科 (研究責任者)内田 敬二</p> <p>【共同研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属病院 医学群医学部担当 (研究責任者)水嶋 春朔</p> <p>【既存試料・情報尾提供のみを行う機関と担当者】 磯子中央病院 健康管理センター 小島 利協</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、横浜市立大学附属市民総合医療センターの対象となる方の情報が当該研究に用いられることについて、研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。磯子中央病院で健診を受けられた方については、個人を特定できる情報を含まないかたちで試料・情報の提供を受けます。当院で個人を特定することができないため、研究利用への拒否の連絡をいただいた際対応いたしかねますことをご了承ください。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター外科(研究責任者)内田 敬二 (問い合わせ担当者)内田 敬二</p> <p>電話番号：045-261-5656(代表) FAX：045-261-9162</p>	